

報道資料

令和7年12月26日
政策推進課 広域調整係
宮田・武藤
内 線 60176・60180
ダイヤルイン 0742-27-8306
FAX 0742-22-8012

令和8年度政府予算案等の決定について

本日、12月26日に、令和8年度政府予算案が閣議決定されました。これに対する本県の考え方は、次のとおりです。

1. 令和8年度政府予算案等に関する知事コメント
 - ・別紙1のとおり
2. 令和8年度政府予算案等のうち、本県が実施した提案・要望に関連する主な項目
 - ・税源の偏在是正（別紙2）
 - ・「飛鳥・藤原の宮都」の世界遺産登録および登録後の適切な保存活用に向けた支援（別紙3）
 - ・防災・減災対策等への継続的な支援（別紙4）
 - ・広域道路ネットワーク整備の加速（直轄道路分）（別紙5）

※別紙5は、令和7年12月24日の知事定例記者会見で発表済みの内容と同様です。

なお、政府予算案等の詳細はまだ十分に把握できていませんが、今後とも情報収集に努めるとともに、引き続き、本県への配分額の確保などに取り組んでまいります。

令和8年度政府予算案等に関する知事コメント

令和7年12月26日
奈良県知事 山下 真

○本日、令和8年度政府予算案が閣議決定されました。政府においては、安定的な物価上昇とそれを上回る持続的な賃金上昇が実現する「成長型経済」への転換を図るに当たり、戦略的な財政出動により官民が力を合わせ「危機管理投資」と「成長投資」を進めて社会課題を解決し、「暮らしの安全・安心」を確保するとともに、高市内閣が掲げる「強い経済」を実現していくために必要な予算を、令和7年度補正予算と一体的に編成されたものと受け止めています。

○その中で、本県が提案・要望していた、防災・減災対策等の取組を進めていくにあたって必要不可欠な緊急防災・減災事業債、緊急自然災害防止対策事業債のいずれも延長する方針を表明されたことや、高松塚古墳壁画保存管理公開活用施設（仮称）の整備に関する予算の措置などを盛り込んでいただいたこと、あわせて、11月に行った『「強い経済」を支え「国土強靭化」に資する道路整備についての緊急要望』に対しご配慮いただいたことに感謝申し上げます。

○また、特に偏在度の高い地方法人課税における税源の偏在を是正する観点から、令和8年度税制改正大綱において、新たに追加的な措置を検討し、令和9年度税制改正において結論を得るとされたことに期待しています。

○本県においても、奈良県の持つ可能性を最大限に引き出し、県民が暮らしの豊かさを実感できる奈良県にしていくため、引き続き徹底した行財政改革に取り組むとともに、必要な予算が確保できるよう国に働きかけてまいります。

(令和8年度政府予算案等)

税源の偏在是正

1. 国・奈良県の取組、要望内容等

【現状と課題】

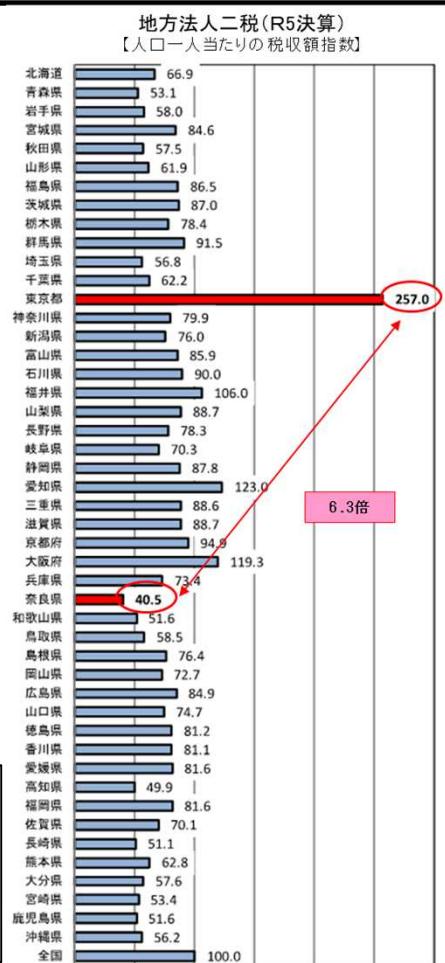
- 地方法人二税の人口1人当たりの税収額は、地域間格差が大きい
- これにより、行政サービスの地域間格差も拡大

【要望の背景】

- 電子商取引(EC)やフランチャイズ事業の拡大など、近年、社会経済情勢や企業の事業活動は変化
- 法人事業税の分割基準は、受益する行政サービスの量を的確に反映する必要がある
- 現行基準は、平成17年度以降、大きな改正がされておらず、本店等が多く所在する地方公共団体への税収帰属が加速

国への要望

- 地方税源の偏在是正に向け、近年の経済社会情勢を的確に反映するよう、法人事業税の分割基準の見直し



2. 政府予算案の内容

- 特に偏在度の高い地方法人課税における税源の偏在を是正する観点から、令和8年度税制改正大綱において、新たに追加的な措置を検討し、令和9年度税制改正において結論を得るとされた。

【上記に関する問い合わせ先】

奈良県総務部税務課 木村

電話:0742-27-8853(府内内線:60782)

(令和8年度政府予算案等)

「飛鳥・藤原の宮都」の世界遺産登録および登録後の適切な保存活用に向けた支援

1. 国・奈良県の取組、要望内容等

【本県の取組】

「飛鳥・藤原の宮都」の令和8年の世界遺産登録に向けた取組として、県は関係市村と連携し、構成資産である史跡の整備充実を進めている。



高松塚古墳

【要望の背景】

構成資産の一つである高松塚古墳は、遺跡が国の特別史跡、壁画が国宝に指定されている。壁画の保存修理は令和2年に完了し、現在は、仮設修理施設において定期的に公開を実施している。そのため保管管理・展示環境のさらなる充実が求められている。

国
へ
の
要
望

「高松塚古墳壁画保存管理公開活用施設(仮称)」の早期整備

2. 政府予算案の内容

- 令和7年度補正予算において、「高松塚古墳壁画保存管理公開活用施設(仮称)整備」として、施設運営方式調査業務に35百万円が計上された。
- 令和8年度政府予算案においても、基本・実施設計、既存施設の解体工事、発掘調査等に170百万円が計上された。

【上記に関する問い合わせ先】

奈良県地域創造部文化財課 岩口、大西

電話:0742-27-9866(庁内内線:61154、61153)

(令和8年度政府予算案等)

防災・減災対策等への継続的な支援

1. 国・奈良県の取組、要望内容等

【本県の取組】

■防災・減災、国土強靭化の取組の推進

⇒大規模災害に備えるため「防災・減災、国土強靭化のための5か年加速化対策」や「緊急自然災害防止対策事業債」を活用し、計画的・重点的に取組を推進

■災害対応力の強化に向けた取組の推進

⇒「緊急防災・減災事業債」を活用した防災対策の取組を推進
例：南部中核拠点（奈良県五條市）の整備



【要望の背景】

○大規模な災害への備えとして、老朽化対策も含め、道路ネットワークの強靭化や土砂・水害対策などを推進するため、より一層、国土強靭化の取組を加速するとともに、継続的に実施する必要あり。

国への要望

- ・継続的・安定的に国土強靭化を推進できるよう、必要な予算・財源の確保
- ・「緊急自然災害防止対策事業債」及び「緊急防災・減災事業債」は国土強靭化に資する取組であるため、令和7年度末に迎える期限の延長

2. 政府予算案の内容

- 「緊急自然災害防止対策事業債」及び「緊急防災・減災事業債」の対象事業を拡充の上、事業期間を令和12年度まで5年間延長
- 令和8年度地方債計画において、
「緊急自然災害防止対策事業債」の計画額4,000億円を計上
「緊急防災・減災事業債」の計画額5,000億円を計上

【上記に関する問い合わせ先】

奈良県総務部知事公室防災統括室 和田 電話:0742-27-8091(府内内線:2246)
国土マネジメント部総務課 松田 電話:0742-27-7489(府内内線:63647)

(令和8年度政府予算案等)

広域道路ネットワーク整備の加速(直轄道路分)

1. 国・奈良県の取組、要望内容等

- 紀伊半島アンカールートをはじめとする広域道路ネットワークの整備促進、生産性向上に資する関連事業の令和8年度予算を例年以上に確保
- 高速道路のミッシングリンク・ボトルネックの解消
- 「第1次国土強靭化実施中期計画」の推進に必要な予算・財源を通常道路予算とは別枠での確保と、ミッシングリンクの供用目標を早急に公表

【高規格道路】

- 京奈和自動車道 大和北道路
(仮称)奈良北IC～(仮称)奈良IC
 - ・トンネル工事の早期着手
(仮称)奈良IC～郡山下ツ道JCT
 - ・用地取得及び工事の促進
 - ・(仮称)大和郡山北IC(南側ランプ)～郡山下ツ道JCT間の次期5ヵ年における供用目標の確実な公表
- 京奈和自動車道 大和御所道路
 - ・供用目標を早急に公表、工事の促進
- 清滝生駒道路、五條新宮道路、奈良中部熊野道路
 - ・用地取得及び工事の促進
- 名阪国道の抜本的な対策に向けた検討

【一般広域道路】

- 国道25号 斑鳩パークウェイの整備促進
- 国道165号 香芝柏原改良の整備促進



2. 政府予算案の内容

○令和7年度補正予算において、以下の予算が配分された。

直轄道路事業※(事業費ベース):約36億円 → 前年度比1.71倍(+14.9億円)

※下北山村前鬼～上池原災害復旧の予算は除く

【上記に関する問い合わせ先】

奈良県県土マネジメント部道路建設課 坂野、増田 電話:0742-27-7494(府内内線:63774、61117)